

青島地区住民が地域ぐるみで防犯パトロール(6/23)

(担当：青島北・青島南地区交流センター)

青島地区の安全・安心にかかるすべての団体が組織する「青島地区防犯まちづくり推進協議会」が、今年度、第1回目の駅周辺の夜間の防犯パトロールを実施しました。



コロナが5類化し初めての出発式となり、通常通り「藤枝駅前交番前」にて、60名の参加で実施。

市交通安全・地域安全課長と藤枝警察署生活安全係長などから挨拶があり、士気が高まる中、4コースに分かれて、藤枝駅周辺をくまなく練り歩きました。

市によって新しく設置された防犯カメラの動作確認をしながら、無施錠自転車にステッカーを貼って、無施錠防止の啓発を行いました。

この日も、無施錠の自転車が37台、そのうち、後ろに中学校・高校のシールが貼ってあるものが約20台もありました。

安全・安心なまちづくりは、地域ぐるみで目を光らせることが大事です。今後も、引き続き注意を呼び掛けてまいります。蒸し暑い中、汗をかきかきパトロールに参加していただいた地域の皆さん、本当にありがとうございました。



※この取り組みは平成21年度から継続して行っており、今年度も、毎月1回のパトロールを実施する予定になっています。